



第7回 技術講演会・

※ 出展技術発表会

今回の技術講演会は、「効率的・効果的な鉄道トンネルの施工および維持管理技術について」及び「道路橋梁の維持管理について」をテーマにした講演を予定していますので、多数の方の聴講をお待ちしております。

日時：平成28年11月30日(水) 13:00～17:00

12月 1日(木) 13:00～17:10

(受付12:15～)

※出展技術発表会とは
建設技術展示館に技術を出展している方による技術発表会です。

申込方法

聴講をご希望の方は、下記から検索してください。

URL http://www.ktr.mlit.go.jp/kangi/kangi_index009.html

建設技術展示館

検索

申込期限

平成28年11月22日(火)

聴講費

無料

継続教育

CPD認定プログラム

(公社)土木学会CPDプログラム

CPDS認定プログラム

(一社)全国土木施工管理技士会連合会CPDSプログラム

上記の認定を受ける予定。

認定番号、単位数、ユニット数等は、それぞれのHPでご確認願います。

交通のご案内

JR京浜東北線・高崎線・宇都宮線
「さいたま新都心駅」下車 徒歩約5分
JR埼京線「北与野駅」下車 徒歩約7分



**会場：さいたま新都心
合同庁舎1号館 2F講堂**

(埼玉県さいたま市中央区新都心1-1)

定員：各500名

(定員になり次第〆切ります)

技術講演会

1日目：

講演名：「効率的・効果的な鉄道トンネルの施工および維持管理技術について」

講演者：公益財団法人 鉄道総合技術研究所
構造物技術研究部 トンネル研究室長 岡野 法之 氏

2日目：

講演名：「道路橋梁の維持管理について」

講演者：国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部
橋梁研究室長 星隈 順一 氏

出展技術発表会

テーマ：橋梁関係、基礎工、トンネル、シールド

主催：国土交通省 関東地方整備局

賛助：(一社)関東地域づくり協会

問い合わせ先：

関東技術事務所

建設技術展示館 事務局

TEL 047-394-6471

第13期「第7回技術講演会・出展技術発表会」プログラム

開催日:平成28年11月30日(水)、12月1日(木)

開催場所:さいたま新都心合同庁舎1号館 2F講堂

【1日目】 11月30日(水)

受付 挨拶	12:15~ 13:00~13:10	主催者挨拶	関東技術事務所長 所属	鈴木勝 氏名	
時間枠		講演名			
技術 講演会	13:10~14:10	効率的・効果的な鉄道トンネルの施工および維持管理技術について	公益財団法人 鉄道総合技術研究所 構造物技術研究部 トンネル研究室	室長 岡野 法之氏	
	14:10~14:25	【休憩】			
時間枠		発表技術名「副題」	出展者名		
出 展 技 術 発 表 会	1	14:25~14:45	SFT工法 切羽掘削のない、安全で経済的なトンネル施工法 アール・アンド・シー(R&C)工法 低土被り非開削地下立体交差施工法	アンダーパス技術協会	
	2	14:45~15:05	オープンシールド工法 大断面ボックスカルバートの地中埋設技術	オープンシールド協会	
	3	15:05~15:25	スパイラル基礎工法 コンクリートを使用しない基礎工法で工期短縮を実現した支柱基礎技術	株式会社 GTスパイラル	
	4	15:25~15:45	フリードームシステム 多様な断面形状に対応可能なトンネル覆工養生システム	株式会社 NDC	
		15:45~16:00	【休憩】		
	5	16:00~16:20	プレミアム・モジュールファン ファンのモジュール化により電力コストを削減する技術	株式会社 アクティオ	
	6	16:20~16:40	トンネル フェイスタスター(TFT) 掘削発破を利用した切羽前方探査システム	株式会社 安藤・間	
7	16:40~17:00	ステップグラウト工法 トラフィカビリティーの改善技術	株式会社 大阪防水建設社		
		グラミック工法 基礎杭のクラック補修技術			

【2日目】 12月1日(木)

受付 挨拶	12:15~ 13:00~13:10	主催者挨拶	関東技術事務所長 所属	鈴木勝 氏名	
時間枠		講演名			
技術 講演会	13:10~14:10	道路橋梁の維持管理について	国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 橋梁研究室	室長 星 限 順一氏	
	14:10~14:20	【休憩】			
時間枠		発表技術名「副題」	出展者名		
出 展 技 術 発 表 会	1	14:20~14:40	STマイクロパイル工法 タイプI 既設構造物などを補強する技術	NIJ研究会	
	2	14:40~15:00	プレキャストPC技術の開発と推進 高品質・高耐力・合理化を目指したPC技術の推進	一般社団法人 プレストレスト・コンクリート建設業協会	
	3	15:00~15:20	ACSセルフクライミング工法 自昇式大判型枠搭載足場による橋脚構築工法	ペリー・ジャパン 株式会社	
	4	15:20~15:40	プレーキダンパー橋梁 摩擦型制震装置を用いて巨大地震から橋を守る技術	株式会社 大林組	
		15:40~15:50	【休憩】		
	5	15:50~16:10	固定ゴム支承装置(FxSB) 高い支持力性能を有する弾性荷重支持板を用いた固定ゴム支承装置 超小型ゴム支承装置(UCB) 既設橋梁への適用性をより高めた超小型ゴム支承装置	株式会社 ビービーエム	
	6	16:10~16:30	高気密ステンレス排水管 高耐候性のステンレス材を橋梁排水管に用いる技術	株式会社 トーカイスパイラル	
	7	16:30~16:50	高速アーク溶射工法 鉄製品長寿命化のコストダウンを実現する溶射工法	株式会社 アークインターナショナル	
8	16:50~17:10	先行床施工式フロア型システム吊足場「クイックデッキ」 橋梁桁下、建築物の天井下などに仮設の作業フロアを構築する技術	日線産業 株式会社		

※当日は、聴講資料の配付は致しません。聴講資料は、関東技術事務所ホームページよりダウンロードして印刷し、発表会にご持参願います。